

いざという時に備えて 大衡村総合防災訓練を実施

11月13日(日)、第10回目となる村総合防災訓練を実施しました。
 今年も国内では熊本地震や台風などの自然災害により、多くの人命が犠牲になるなど甚大な被害が発生しました。災害から身を守るためには普段からの備えが何よりも重要となります。黒川消防署の協力のもと、住民の皆さんをはじめ、行政区長、消防団、婦人防火クラブ、災害応急措置協力会、社会福祉協議会、村職員が参加し緊張感に満ちた各種訓練が行われました。

◆第1部訓練 「災害対策本部の設置」
 大地震が発生したとの想定で、防災行政無線や緊急速報メールにより村民への情報配信訓練を行いました。
 また、職員参集訓練や各行政区への地区連絡員の派遣、災害対策本部の立ち上げ訓練を行い、いざという時の対応を確認しました。

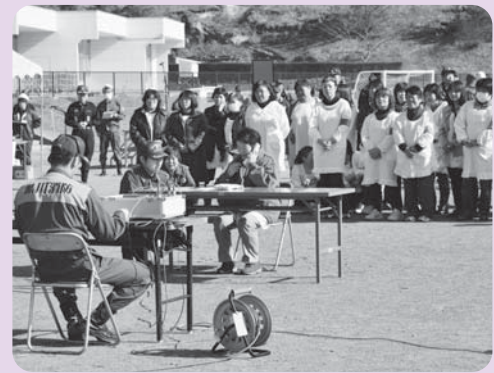


▲災害対策本部会議で被害状況確認し対応を検討しています

◆第2部訓練 「自助・共助・公助を学ぶ」
 小学校校庭を会場に、地震による土砂崩れや火災発生、家屋の倒壊を想定し、婦人防火クラブによる実火・実消火器を使った初期消火訓練、消防団による実地放水訓練を行いました。
 また、ジャッキを使った倒壊家屋からの救出訓練、応急的な担架作成・搬送訓練、AEDを使用した訓練も行い、ドローンを使用した被災者の捜索訓練では、上空からの映像に参加者は関心を集めていました。



▲避難所となる各集会所に特設公衆電話(※)を設置



▲あわてず落ち着いて119番通報



▲火を消そうと天ぷら油に水をかけるとたちまち火柱があがり危険です



▲参加者の皆さんが消火器を使った初期消火を体験



▲防寒着と物干し竿を使った応急担架作り



▲AEDでの救助訓練は参加者同士助け合って



▲ドローンを使った被災者捜索

※特設公衆電話は、避難された方が速やかに安否を伝えるために避難所等に設置する発信専用の無料電話です。

宮城県民生委員児童委員功労者表彰
 おめでとうございます

11月1日(火)、仙台サンプラザホールにおいて第62回宮城県社会福祉大会が開催され、多年にわたり地域の福祉発展に功績のあった方々が、宮城県民生委員児童委員協議会会長より表彰されました。(敬称略)



高橋 夏子(奥田)
 (民生委員・児童委員)



奥山まさ子(天瓜下)
 (民生委員・児童委員)



遠藤 春枝(衡中東)
 (民生委員・児童委員)



伊藤 正(麻崎)
 (民生委員・児童委員)



石川 京子(天瓜上)
 (主任児童委員)



◆民生委員児童委員活動支援者
 (民生委員児童委員の家族で多年にわたり活動の推進を支援した方)
 遠藤 基(衡中東)

第24回大衡村長杯パークゴルフ大会開催

11月5日(土)、第24回大衡村長杯パークゴルフ大会がおおひら万葉パークゴルフ場で開催し、4コース36ホールで村内外からの239名の参加者が熱戦を繰り広げました。
 大会は、色づく山々を望み晴れわたる中で行われ、選手の皆さんは日頃の練習の成果を発揮していました。

《男子の部》

順位	氏名	市町村	スコア
1位	石堂 宗男	美里町	93
2位	宮川 正宏	塩竈市	95
3位	川井 俊男	大崎市	98
4位	井上 勝男	白石市	99
5位	菊澤 和弘	栗原市	99



男子の部入賞者

《女子の部》

順位	氏名	市町村	スコア
1位	舘内美和子	仙台市	98
2位	平川 悦子	大崎市	99
3位	酒井 清美	大郷町	103
4位	佐藤千賀子	仙台市	105
5位	阿部えつ子	東松島市	105



女子の部入賞者

※同スコアはカウントバック方式で順位決定